

JR東日本労働組合

秋田ジャーナル

JR東日本労働組合

秋田地方本部

発行者 / 加賀谷 幸実

編集者 / 教 宣 部

秋田市中通6丁目7-9秋田県畜産ビル1F

TEL 835-4040 FAX 835-4060

H29年度新賃金妥結！ 回答書後段に異議あり!!

本部は3月15日に会社回答を持ち帰り、要求額とのかい離・エルダー社員への無回答について大いに不満はあるものの、有額回答・『一律』であることから妥結した。しかし、会社の回答書後段には「職責の重さ」を賃金に反映させる管理手当等の改善と扶養手当の見直しを早期に取り組むと明記している。特に『管理手当等については技術継承及び人材育成の重要性が更に増しており、職責の重さを賃金に反映させる』としている。

本部は席上『人事賃金制度で既に管理手当等が保証され問題があるとは思えず職責の重さというのは社員総体的に背負っている。人件費コストで充当する経営体力があるなら一律で社員全員に上乘せすべきだ。』と主張した。管理手当等を受けている社員だけが技術継承・人材育成をしているような、或いは指示し管理しているような内容に思われる。若い社員への技術継承は何も会社に言われなくてもやるのが当たり前だと思っている社員は多いはずだ。それを逆手に狡猾な主張をしてきていると感じる。

東労組は申16号で「管理手当等の増額」を申し入れているが、会社の理由とは違っている。今回の回答を、現場の東労組組合員と共に会社の考え方も含めて是非、議論を巻き起こそうではないか!

第1回地本営業協議会を開催!

3月15日、秋田市イヤタカに於いて、秋田地方本部第1回営業協議会定期委員会が開催され、経過報告及び2016年運動方針・予算が満場一致で承認されました。

定期委員会には加賀谷地本委員長、竹田本部営業協議会議長、渡辺本部委員長を来賓に迎え、営業職場労働条件の向上のために現職・エルダー組合員が一丸となって活動

していく事を確認し、千葉幸一新議長の音頭で団結ガンバローを三唱しました。定期委員会終了後は懇親会を行い、職場の様々な問題を出し合いながら親睦を深めたところです。新役員は議長に千葉幸一さん(大曲駅)、副議長には高屋和廣さん(弘前駅)、事務長には菅原仁さん(男鹿駅)、常任委員には赤石博さん(大館駅)、金子伸也さん(秋田駅)、武田智仁さん(TSS 秋田)、葛西謙さん(TSS 弘前)、会計監査 佐々木和彦さん(秋田駅)。

